

糖尿病看護認定看護師の活動報告
リソースナース活用の実例「看護職員人材派遣研修」

済生会松山病院 徳野みどり

糖尿病看護認定看護師の特化技術として、①血糖パターンマネジメント技術②フットケア技術③ケアシステム立案技術があります。2018 度から依頼のあった「看護職員人材派遣研修」についてご報告いたします

依頼施設: 医療法人敬愛会 久米病院(2018 年)

研修依頼目的: 精神疾患をもつ人の療養
指導に難しさを感じている



研修テーマ: 精神疾患をもつ人との関わり

～知って得する療養指導のコツ(コミュニケーションのコツ)～

研修時間: 90 分(依頼施設の希望) 参加人数: 35 名

主な研修内容:

- ①糖尿病と精神疾患の関係②血糖コントロール目標
- ③療養指導時に、徳野が注意していること④コミュニケーションを行う際に、参考にしてほしい裏技！いろいろ⑤事例にて展開



研修内容が希望されたものか、事前に発表資料を依頼施設に確認していただきました

研修後のアンケート:(一部抜粋)

Q: 本日の研修内容で、今後取り入れてみたいと思うものには、どのようなものがありましたか?

A: 多い順に3つあげると①療養指導時に徳野が注意していること②血糖コントロール目標の指標③コミュニケーションを行う際に、参考にしてほしい裏技！いろいろの中の「自己効力感を高める方法」でした。「患者との関わり方は、**糖尿病以外でも使えそうで、とても参考になった**」「看護師たるもの、こうでなくちゃと思いました」「コミュニケーション方法について、こちらの聞きたい事を一方的に聞くやり方でなく患者の、相手の状況をまず理解した上で話を進めていくことの大切さ、**基本的な事をあらためて感じた。大変役に立つ研修に参加出来て良かった**」

実施者の感想: 精神疾患を合併する患者の療養指導の難しさは、私も日々感じています。その中で一つでも参考にできるものが見つかりよかったです。血糖コントロールも(こうでないといけない)と考えて悩むより、その人に合わせた「個別に設定したもので良い」ことが分かっていただけでよかったです。

依頼施設: 訪問看護ステーション ほのか(2019 年)

研修依頼目的: フットケアの実際

研修テーマ: 私たちにできるフットケア

～見て・触って・感じて～



研修時間: 60 分(依頼施設の希望) 参加人数: 19 名

主な研修内容:

- ①〇〇は第2の心臓②糖尿病の人に足の注意が必要な理由③私たちにできる足のチェック④知っておきたい技術(泡足浴…シャボンラッピング、正しい爪の切り方、陥入爪の処置…コットンテクニク・テーピング、傷の洗浄など)

研修後のアンケート:(一部抜粋)

Q: 本日の研修内容で、今後、仕事で活用できる内容があれば、『あなたのベスト3』を上げて下さい。

A: 多い順に①シャボンラッピング②爪の切り方③足の観察でした。中でもシャボンラッピングは 95%が役立つ、100%が、「今後実践してみたい」と答えました。実際に受講者 1 人にモデルを依頼し体験していただきましたが、**ベット上で手軽に行える足浴(泡足浴)は、大反響**で大きな声が上がりました。

実施者の感想:

嬉しかったのは「その他の欄」に、「**明日のケアで早速実践したいと思います!**」とても分かりやすかったです。本当は**全部ベスト1**でした」という言葉でした。利用者の足がまた一段ときれいになること間違いなし。研修後に「こんな爪の方がいい。どう切ればいいですか?」とスマホで爪の写真を見せられました。こんな大変な爪を皆さん苦勞して切ってくださっていることを知り、やはり**足観察の重要性やリスクを含めた内容も今回聞いていただけで、良かった**と思いました。

ふだん行っている業務でも、「ちょっとしたコツ」や「知識が入る」ことで、安心して行えたりスムーズにケアが進んだりすると思います。自施設でお困りのことがありましたら、是非私達にもお声をかけていただき、ご活用ください。